

津田サイエンスヒルズ まちづくり協議会ニュース

発行所
津田サイエンスヒルズ
まちづくり協議会
〒573-0128
枚方市津田山手2-1-1
吉泉産業(株)内
TEL (072)858-5901
FAX (072)858-5904
(題字:墨アーティスト 植笠幸三書)



発起人代表北大阪商工会議所の北本会頭祝辞



日本経営合理化協会 牟田会長による乾杯のご発声

この度、吉泉産業代表取締役佐々木啓益氏が令和元年春の褒章に際し、永年にわたり食品加工機械を通じてのづくりに取り組んだ功績により「黄綬褒章」受章の栄に浴された。

この受章にあたり、発起人代表の北大阪商工会議所の北本会頭祝辞

この受章にあたり、発起人代表の北大阪商工会議所の北本会頭祝辞

「黄綬褒章」受章を祝う会 9月28日リーガロイヤルホテル大阪にて 460名集う

この度、吉泉産業代表取締役佐々木啓益氏が令和元年春の褒章に際し、永年にわたり食品加工機械を通じてのづくりに取り組んだ功績により「黄綬褒章」受章の栄に浴された。

この受章にあたり、発起人代表の北大阪商工会議所の北本会頭祝辞

この受章にあたり、発起人代表の北大阪商工会議所の北本会頭祝辞



吉泉産業の社員の方々



アロージャズオーケストラの演奏

感謝のご挨拶

吉泉産業株式会社
代表取締役 佐々木 啓益

この度、令和元年春の褒章授章の栄に浴し、本日、多くの世話人の皆様から温かいご尽力により盛大な祝う会を開催して頂き心から厚く御礼申し上げます。かかる栄誉に浴しましたのも皆様方をはじめ、関係各位の温かいご指導とご厚情の賜物と重ねて深く感謝申し上げます。



佐々木ご夫妻にご家族より花束の贈呈

弊社を代表して頂いたものと受け止めており、社業発展に努力してきた社員に感謝と敬意を表します。

第12回 ボーリング大会

56チーム 217名過去最高

津田サイエンスヒルズ掲示板

団体優勝
サワーコーポレーションA



会長賞
ブーディングン・ルオン氏
(伸和製作所)



津田サイエンスヒルズ第12回親善交流ボーリング大会を7月5日、京阪電車牧野駅前の松園ホールで開催した。今大会は56チーム、217名で過去最高の参加があり大盛況となった。



わきあいあいとプレー



各企業からご協力の賞品

団体戦	優勝	サワーコーポレーションA (川端・佐藤・金・栗村)
	準優勝	河内金属A (高橋・福島・平佐)
3位	タカゾノテクノロジーA (中塚・吉則・平井・野田)	
4位	伸和製作所E (能美一・能美正・能美将・能美寛)	
5位	植田工業A (大沼・山本・植田・中村)	
個人戦	優勝	山岡 日出夫 (坂本精機A)
	準優勝	金 秀鎮 (サワーコーポレーションA)
	3位	高橋 佳子 (河内金属A)
	4位	佐藤 大輔 (サワーコーポレーションA)
	5位	山本 真理 (枚方技研A)
	6位	能美 将英 (伸和製作所E)
	7位	中塚 大介 (タカゾノテクノロジーA)
	8位	坂井 清和 (ブルーミッシュA)
	9位	蔵立 健太 (島川製作所A)
	10位	中村 啓太 (植田工業A)

ボーリング大会成績表

第39回区民体育祭 津田南校区コミュニティ協議会

去る10月6日、津田南校区コミュニティ協議会主催の第39回区民体育祭が秋晴れのもと盛大に開催され、津田サイエンスまち協も来賓として、和泉事務局長が参加した。当会と交流が深い津田くみみ坂自治会は前回団体優勝し、テントの中には大勢の家族が参加した。



競技のようす



大勢の参加者



くみみ坂の選手宣誓



準優勝 アスクBチーム 優勝 北大阪技専校Aチーム 三位 大阪電通大

コマ競技大会

7チームが参加
北大阪技専校にて

枚方ものづくりコマ
競技大会が9月12日北
大阪技専校にて開催さ
れ、アスク2チーム、
伸和製作所1チーム、
大阪電気通信大学2
チーム、北大阪技専校
2チームの計7チーム
が熱戦を繰りひろげた。
優勝は、北大阪技専
校Aチーム、準優勝は
アスクBチーム、三位
は大阪電通大となった。
閉会式では津田サイ
エンスの佐々木会長か
ら表彰状が授与された。



吉泉食堂で昼食



吉泉産業の工場見学



キャベツの千切り



吉泉食堂での昼食会



先生からアドバイス



金属加工に挑戦

少年少女ふれあいの翼

枚方市の友好都市、北海道別海町と交流

去る7月31日北海道
別海町の中学生「少年少
女ふれあいの翼」一行は、
津田サイエンスヒルズを

訪れ、吉泉食堂で和気
あいあいとなごやかな
昼食を取る。
次に吉泉産業の工場

を見学。北海道でとれ
た鮭が瞬く間にスライ
スされる様子を見てと
ても感動していた。



夏休みこども体験教室

18名参加

去る8月5日地元の
くみ坂の小学生を対
象に夏休み子ども体験
教室が北大阪高等技術
専門校で開かれた。
この教室には小学生
12名と引率の6名が参
加した。
技専校では、子供た
ちが日ごろ体験するこ
とのない金属加工によ
るペン立ての実習を体
験してもらいモノづく
りの楽しさを感じても

らった。
実習終了後には吉泉
食堂で、なごやかな昼
食会が開かれた。これ
には津田サイエンスの
佐々木会長も出席、共
にモノづくりの体験を
語り合った。

大阪府議会「大手会」

16名が津田サイエンスヒルズ視察



アームロボット動作プログラムの説明(技専校産業ロボットシステム科にて)

大阪府議会「大手会」
16名は7月3日、津田
サイエンスヒルズを視察。
最初に北大阪技専校
の西村嘉一校長から概要
説明があり、担当者の
案内で産業ロボットシ
テム科、金属加工科、
建築設計科などの現場
を視察した。
大阪府立北大阪高等
職業技術専門校は地域
の企業と連携し、もの
づくり(機械系と制御

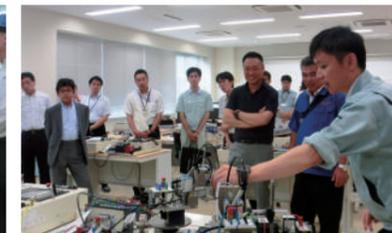
系)や建築の分野にお
ける職業訓練を行って
いる。さらに企業のニーズ
に対応した技術者を育
成しており、現在就職
率は97.5%である。
続いて、フードスライ
サーの吉泉産業の工場
内で鮭スライサーの実演
を見学。参加者一同、
その精度とスピードに驚
き、現場では熱心な質
問があった。
その後、にんじんの
皮むきやキャベツの芯取
りマシンなどを見学、
日々の食生活で必要な
カット野菜の製造工程
を熱心に視察した。



麻芋工場長による鮭スライサーの実演



刃物展示場で吉泉産業麻芋工場長から説明



技専校で生産モデルラインの操作を見学

去る7月9日、昨年
発足した京田辺市大住
工業専用地域協議会の
17名が、先進地視察と
して津田サイエンスヒル
ズ協議会を視察した。
協議会の和泉事務局
長から設立15周年記念

京田辺市大住工業専用地域協議会 一行17名視察

事業やこれまでの取り
組みなどの説明があり、
質疑応答を行った。
その後、吉泉産業、
アスク、吉泉さくら保育
園を精力的に視察した。



参加者一同(吉泉産業玄関まえ)



アスク長倉社長による説明